

古文書からみた 宍粟のたたら製鉄

江戸時代の古文書から読み取れる宍粟郡のたたら製鉄の調査成果について、わかりやすく解説いただきます。



てんごやてつざんあと
天兒屋鉄山跡模型(たたらの里学習館)

講師： **笠井 今日子**さん(西宮市立郷土資料館学芸員)

日時： **8月21日(土)** 午後**2時**から午後**3時30分**まで
(受付は午後**1時**～)

場所： **宍粟防災センター 5階ホール**
(宍粟市山崎町鹿沢65番地3 電話0790-63-2000)

定員： 先着50名 (感染症対策のため、事前申込が必要です)

備考： 手話通訳・要約筆記あり・受講無料

講師プロフィール

西宮市立郷土資料館で歴史資料の調査を行うかたわら、ひょうご歴史研究室(兵庫県立歴史博物館内に設置)で、主に宍粟のたたら製鉄に関する古文書について調査・研究をされています。

右のQRコードの兵庫県立歴史博物館「研究員のブログ」内に笠井さんの活動が紹介されています。



- 新型コロナウイルス感染症の流行状況により、急きょ中止になる場合があります。
- 感染拡大予防のため、事前に健康チェックのうえマスク着用でご参加ください。
発熱のある場合や体調がすぐれない場合は、参加をご遠慮ください。



市民大学
対象講座

申し込み・お問い合わせ

宍粟市教育委員会 社会教育文化財課 (宍粟市役所4階)

〒671-2593 兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6メール bunkazai-kk@city.shiso.lg.jp

電話 **0790-63-3117** FAX **0790-63-1063**